

JAいけだ CREATION

今月の表紙写真は、6月28日（金）から7月3日（水）までに行われた役員研修の際、アンコール遺跡を背景に撮った集合写真です。詳しい記事は4～5ページを参照ください。



CONTENTS

- * 第44回 十勝総合家畜共進会
- * 平成25年度 役員研修旅行を終えて
- * TPP交渉参加に7,000人の抗議集会
- * 21NEWS アラカルト
- * JAカレッジ
- * 金融共済課より

- * 紙業課より
- * 畜産部通信
- * 各部署職員紹介
- * 今月の一枚
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2013.

8
AUGUST

No.044

第44回十勝総合畜産共進会

～肉牛の部・馬の部とともに最高位賞受賞の快挙!～



経産の部最高位に輝いた多田さんの「りお」

第44回十勝総合畜産共進会、肉用牛・種馬の部が7月23・24日に音更町の家畜共進会場で開催されました。今年は十勝を代表する肉牛97頭（雌牛群5組）、馬35頭が出品され、日頃の改良と飼養管理の成果が競われました。

当JA管内からは、6月の町家畜品評会で好成績を収めた肉牛15頭（雌牛群2組）、馬2頭が出品され、肉牛部門では、多

田将平さん（千代田）の「りお」が経産の部・最高位賞を受賞。さらに、多田将平さん・武田大治さんが競われました。

田将平さん（千代田）の改良組合群（経産牛3頭1群）が群出品の馬・最高位に輝きました。また、馬部門についても、江口勇さん（東台）の「琴桜」が種馬の部・最高位賞を受賞し、4部門の最高位賞のうち、3部門を制覇する初の快挙となり、池田町の家畜改良の成果を大いにアピールすることができました。

特に繁殖雌牛群での最高位賞受賞は、改良の基となる繁殖雌牛群の体型・資質レベルの高さを証明できたのではないかと思

います。

今回出品された11名の皆様は、本共進会に向け春先から調教や毛刈り等、徹底した管理を行つてきました。日々の努力が報われた方、残念ながら一歩及ばず悔しい思いをさ



群出品の部最高位に輝いた多田さんの「りお」、樋口さんの「すずみ」、武田さんの「かなみ」



種馬の部最高位に輝いた江口さんの「琴桜」



最高位決定審査の様子

第44回十勝総合畜産共進会出品結果

畜種	区分	部	結果	名号	地区	氏名
肉牛の部	未経産の部	17部	3等賞		てるま	東台 穂田 豊治
			2等賞3席		ちふみ	豊田 若林 達也
		18部	3等賞		るりか	信取 高嶋 紳一
			1等賞1席		ゆづき	東台 河口 賢悟
		19部	2等賞4席		きよほたる	東台 清水 孝悦
			3等賞		かれん	清見 大木 勝彦
			3等賞		たかみ	信取 高嶋 紳一
	20部	3等賞		きよあやめ	東台 清水 孝悦	
		2等賞2席		ゆうり	千代田 武田 大治	
		3等賞		あいこ	東台 穂田 豊治	
		2等賞4席		ひかり	東台 河口 賢悟	
	経産の部	22部	1等賞2席		きよなつき	東台 清水 孝悦
		23部	1等賞3席		すずみ	千代田 横口 圭洋
			2等賞6席		かなみ	千代田 武田 大治
			1等賞1席	最高位	りお	千代田 多田 将平
群出品の部	27部	1等賞1席		きよあやめ	東台	清水 孝悦
				きよなつき		
	28部	1等賞1席	最高位	すずみ	千代田	横口 圭洋
				かなみ	千代田	武田 大治
				りお	千代田	多田 将平
種馬の部	1才雌	30部	1等賞1席	最高位	琴桜	東台 江口 勇
			3等賞		春姫	清見 北村 治嘉

平成25年度役員研修旅行を終えて

理事　八田英司

本年度の役員研修旅行は、6月28日から7月3日までの日程でタイ・カンボジアを、役員13名で研修してまいりましたのでご報告いたします。

タイ王国

千歳空港からバンコクを経由してタイ北部の中心都市チエンマイに入りました。

街の中心には今も城壁が残されており、その内側には古い家並みがありその中に由緒ある寺院が点在していました。私たちは、タイ北

が仏教徒であるタイでは、事あることに寺院に足を運びお参りをするそうです。

観光客に混じり多くのタイの人々を見かけ国民の信仰の深さを感じ、歴史を学ぶことができました。

視察では、近郊の米作農家を訪問しました。ここでは1・6 haの耕作面積でサノバートンという早生のもち米を栽培しています。タイ北部のこの地域では雨期作と乾期作の二期作が主でこれから植える雨期作の方が高収量だそうです。反収は約313 kg/haが平年作で苗は手植えですがコンバイ



ワット・プラタート・ドイ・ステープを参拝

カンボジア王国

部最高の格式を誇るワット・プラシン、チエンマイの守護寺院であるワット・プラター・ドイ・ステープを参拝しました。国民の95%

が買取る政策（米担保融資制度）が取られています。生産者にとってメリットがあるこの制度ですが、市場価格を上回る価格で国が買取をしているため、高価なタイ米は国際競争力を失いかつて米輸出1位を誇っていたタイですが、現在は3位となり国は大量の在庫を抱え財政を圧迫している

ところです。つい最近まで内戦、紛争が絶えなかつたカンボジアでは経済の発展も遅れており未だ50年前の日本と同じ状況だと思います。電力・道路等のインフラ整備がまだ不十分で夜になると街灯が少ないせいかメンテナントを外れると薄暗く、とても不気味な感じでした。しかし、年々ホテルやレストランが建設され街の様相も急激に変化し

ています。



タイ米の圃場を視察



世界遺産アンコールワット

一口にアンコール遺跡と言つてもその数はとても多く全遺跡を見るには最低でも3泊4日はかかるそうです。私たちはその中のアンコールワット・アンコールトムを見学してきました。季節や時間帯によって様々な表情を魅せる世界遺産アンコールワットですが、見学する上で欠かせないポイントが「朝日に映えるアンコールワット」だそうです。私たちも4時に起床して、それを見ることができました。感想は人それぞれだと

思います。雨期のこの季節、よほど運がよくなれば感動する光景には出会えないと思いました。しかし、どの遺跡を見てもそのスケールの大きさと、壁一面に彫られた彫刻には驚かされました。例えはアンコールワットですが南北1300m、東西1500mの堀で囲まれた敷地内に石とレンガで構築された寺院で高い所で60mもあります。壁面にはストーリーを持つた纖細な彫刻が数百mにわたり施され、500年余りも続いたアンコール王朝の繁栄ぶりと、高い技術力を伺える事ができました。

視察では、近郊の米作農家を訪問しました。「ここは地域の農協組合長をしていいお宅でした。農協とはいって、こちらの生産組合のようないい農民もいる中で、2015年にはこの組合で生産している所もあり国内各地に組合があるのです。熱帯

思いますが、雨期のこの季節、よほど運がよくなれば感動する光景には出会えないと思いました。しかし、どの遺跡を見てもそのスケールの大きさと、壁一面に彫られた彫刻には驚かされました。例えはアンコールワットですが南北1300m、東西1500mの堀で囲まれた敷地内に石とレンガで構築された寺院で高い所で60mもあります。壁面にはストーリーを持つた纖細な彫刻が数百mにわたり施され、500年余りも続いたアンコール王朝の繁栄ぶりと、高い技術力を伺える事ができました。

ASEAN自由貿易協定に加盟しているカンボジアは、その年に関税が撤廃され政府は、昨年20万トンの米の輸出を2015年までに100万トンに引き上げる目標を設定し、精米・加工設備・物流システムへの投資、生産者への融資に力を入れる政策をだしています。テレビさえあまり普及していないこの農村に居ながらも、世界に目を向けていることモンスーン気候に属するカンボジアでは、米の三期作が中心で乾期の2か月位は野菜も栽培しているそうです。米の反収は300kg位で1年の収穫は1000kg一俵約1200円で販売するそうです。やはり、苗は手で植えてコンバインで収穫、機械は組合所有で共同利用しているそうです。元来、カンボジア農業は自給自足型で未だ利益を求めなが、中には野菜なども扱っている所もあり国内各地に組合があるのです。熱帯

タイ・カンボジアで生産される農産物は安価で、価格ではなく太刀打ちできない事を実感しながらも、日本の農産物の品質は世界に誇れる事を確信する事ができました。10年後も、私たちが口にするのは「ゆめぴりか」であり、日本の食文化・国土を守る農業を継続できるよう知恵を出し努力しなければならないと感じました。

米作農家視察

研修を終えて

なにはともあれ暑かった。特にカンボジアは、雨期にもかかわらず雨が降らない方が多いためまるでサウナに入っている感じでした。今までにこれほど北海道に生まれて良かつたと感じた事は無かつただろう。途中、スタッフが紛失するアクシ

組合員さんは話されました。 ASEAN自由貿易協定に加盟しているカンボジアは、その年に関税が撤廃され政府は、昨年20万トンの米の輸出を2015年までに100万トンに引き上げる目標を設定し、精米・加工設備・物流システムへの投資、生産者への融資に力を入れる政策をだしています。テレビさえあまり普及していないこの農村に居ながらも、世界に目を向けていることモンスーン気候に属するカンボジアでは、米の三期作が中心で乾期の2か月位は野菜も栽培しているそうです。米の反収は300kg位で1年の収穫は1000kg一俵約1200円で販売するそうです。やはり、苗は手で植えてコンバインで収穫、機械は組合所有で共同利用しているそうです。元来、カンボジア農業は自給自足型で未だ利益を求めなが、中には野菜なども扱っている所もあり国内各地に組合があるのです。熱帯



サウナの様な暑さ

体調を崩す人もなく、無事研修を終えた事ができました。

TPP交渉参加に1,000人の抗議集会

TPPから北海道を守り抜く決議を採択



環太平洋連携協定（TPP）交渉への参加に抗議する決起大会が7月25日（木）午後1時30分より、札幌・中島公園「自由広場」で開催されました。

集会は「TPP交渉参加に抗議しTPPから北海道を守り抜く総決起大会」と銘打ち、北海道農業協同組合中央会・北海道漁業協同組合連合会・北海道森林組合連合会・北海道農民連盟の4団体が主催し北海道など43団体が後援となり、道内の関係団体から700人が参加しました。

池田町からは十勝池田町農協と十勝高島農協の役職員・青年部・女性部、池田町、農業委員会、土地改良区及び農民同盟より54名が参加しました。大会はJA北海道中央会・飛田会長の開会挨拶、北海道農民連盟の山田委



員長が「TPPに係る情報開示や国会決議の遵守を政府に求めるとともに、北海道を守り抜く運動を協力に展開していく」大會決議を読み上げました。最後に、北海道農協青年部協議会・黒田会長の発声で「ガンバロー」を三唱しました。

大会終了後は、中島公園から大通りまでデモ行進を実施し、TPP交渉参加への抗議とTPPの危険性を訴えました。

北海道農政部長・北海道議会会长の「農林漁業者と一緒に北海道を守る」との激励に続き、北海道医師会・長瀬会長が「国民皆保険制度が崩壊する懸念について」、北海道消費者協会・橋本会長が「食品添加物の基準の変更など食の安全が脅かされる危険性について」の意見表明が行われました。各政党代表者挨拶に続き、

（記事・常農部長 川村雅貴）



チラシ配布の様子

営農部

TPP問題についてのチラシ配布! ～十勝ワイン50周年記念 感謝パーティ会場で、 来場者約2,000名に～

7月7日（日）、池田町ワイン城横イベント広場で行われた「十勝ワイン50周年記念感謝パーティ」の会場入り口で、環太平洋連携協定（TPP）の問題を呼びかける街頭宣伝活動を行いました。

当日はJA十勝池田町とJA十勝高島の組合長をはじめ役員、青年部員、職員が「TPP問題を考える十勝管内関係団体連絡協議会（30団体加入・7月2日現在）」で作成した十勝版チラシとチラシのデザインを入れたポケットティッシュを配り、理解を広げました。

来場した約2,000名に「TPP交渉参加の問題について一緒に考えてください」と呼びかけながらチラシとティッシュを手渡しました。

配布したチラシにはTPPの問題や生活に与える影響について、あらためて考えてもらえる内容となっておりますので、TPPを考えるきっかけになってくれると思います。

（記事・営農部長 川村雅貴）



いけだ牛と加工サークルむぎ畠の 加工品が池田町内の 小学校給食に登場!

7月9日（火）、池田小学校6年生の教室にお邪魔し、給食の様子を取材させて頂きました。その日の給食は加工サークルむぎ畠のケチャップといけだ牛を使ったビーフシチューがメインとなっており、子供たちは「コクがある！」「ケチャップの味がする！」など美味しいように給食を食べていました。河合校長先生も「ご飯と一緒に食べなくなるくらいコクがあり、とても美味しい」と好評でした。

その他に「ど味噌」を使った味噌汁なども給食に使われており、そちらも味が濃くて美味しいなどの感想を頂きました。これからも、農家と地域とのつながりをより深めていければと思います。

～池田町給食センターの栄養教諭 神林さんより～

「池田町の特産品ってどんなんだろう？どんな仕事（お店）があるのだろう？生産者さんはどんなことを思っているのだろう？」と子ども達の視野を広げることで食生活が豊かになるようにと願い、6月の食育月間に池田給食を実施しました。7月には、子どもたちも十勝ワイン50周年記念をお祝いしようと、いけだ牛のビーフシチューが給食に登場しました。肉の下味にはトカッピ、調味料には手作り野菜が入ったケチャップを使用したことでの美味しいシチューが出来ました。

「ど味噌」は、通常給食で使用している味噌よりも味が濃く、つぶつぶした麹が特徴的で、「ど味噌」がいきいきするように鮭の味噌焼きにしたり、味噌の違いを感じてもらえるよう週1回味噌汁に使用しました。



コクがGood!



農産部

にんにくの収穫作業 いよいよ始まる

7月8日に、青山地区の林忠司さん宅でにんにくの収穫作業が開始となりました。

初年度ということもあり面積も少なく、全量手作業での収穫でした。

収穫方法は、まず手で抜きそのまま圃場

に置いてゆき、その後から茎の部分を10cm前後残し、根も短くハサミでカットしてミニコンテナに詰めていきます。収穫されたにんにくは直径5~6cm(M・Lサイズ)中心という結果になりました。

乾燥作業は、カビの発生防止や日持ちさせる目的で行い、重量に対して30%減少するまで、パレットの上にミニコンテナを積んでいき、扇風機で風を送り乾燥させます。

本来であれば根部分を綺麗に研磨するのですが、今年は全量種子なのでその作業は省きます。ですが極端な小さい物や大きい物は、種子に向かないで少量だとは思いますが、販売を考えております。

今後は、10月中旬の植え付けに向けての圃場管理作業が待っております。植え付け作業等は、また広報などで紹介して参ります。

(記事・農産部農産課 鈴木耕一郎)

農産部

試験栽培品種を中心 生育状況を確認

7月9日に南瓜部会で当JA管内の圃場で新品種を中心に生育確認会を実施いたしました。生育は全道的に春先の低温・干ばつが影響し遅れている状況ですが、池田も同様に遅れ気味ではあり、今後の天候に期待したいところです。生育確認と同時に新品種である「ほっとうけ栗たん」の今後の生育管理の注意点を渡辺採種場の佐藤氏を招き指導していただきました。

◎栽培の注意点

- 株元から50cm以上のところに実をつけることが理想。
(50cm以内についてしまった実は、なるべく取り除く)
- 実の表面が焼けやすいので葉で隠すようにする。(密植での栽培)
- 他の品種より葉が立つため、風に弱く葉が傷つきやすくなるため、うどんこ病に弱い。
- 追肥を2回実施する。(うどんこ病防止のため)



全体を通して、既存の品種に対しても、うどんこ病防除を実施していくよう指導を受けました。南瓜部会では、今後も引き続き良質な製品出荷に努めてまいります。次回は、8月中旬にも生育状況の確認を実施したいと考えておりますのでまた状況報告を致します。

(記事・農産部農産課 鈴木耕一郎)

農産部

十勝池田町食用馬鈴薯生産組合 道外視察研修

十勝池田町食用馬鈴薯生産組合（野澤敬裕組合長）では、7月16日から18日の日程で4名の組合員で道外視察研修を実施しました。視察先は、栃木県小山市の旬菜匠と茨城県でとうやを栽培している生産者圃場を視察して参りました。

1日目旬菜匠は、社員14名、パート120名体制で主に馬鈴薯・玉ねぎとその他青果物をパッケージし、量販店に卸しております。当JAの馬鈴薯・玉ねぎ・南瓜（黒皮マロン）も扱って頂いている会社です。工場は2か所あり、本社工場が馬鈴薯、第2工場は玉ねぎとでわかれています。今回は玉ねぎのパッケージ作業中でありました。3玉入りのパッケージをパート8人（手作業）で7千パック（1日）前後作ってしまうということでした。その他にも、自動的にパックできる機械あるそうです。

次に深川フーズにて、ポテトチップの工場を視察してまいりました。原料の保管から製品の出来上がりまで視察でき、いい経験になりました。原料はトヨシロを使っており、出来上がり品は、香ばしい良い香りが漂っており、ついつい手が伸びそうになりました。

2日目 茨城県でとうやを栽培している生産者の圃場を視察させていただきました。ここでは、栽培から箱詰め、販売をしており、他にもさつまいもやくりなどの調整・加工を行っているそうです。収穫は、ほとんどが手作業によって行われ、ミニコンに入れていくのですが、視察させて頂いた圃場では、ハーベスターでの収穫作業が見学でき、こちらよりは全体的に短いものになっておりました。



ハーベスターでの収穫作業見学

今回の道外視察研修を通して、参加者のみなさんは、取引先との意見交換や同じ馬鈴薯生産者と会話ができ、とても充実した研修になりましたと言つておられ、今後もこういった取引先とのつながりを大切にした組合活動を行つて参りたいです。今回参加していただいた組合員のみなさん、大変お疲れ様でした。

（記事・農産部農産課 鈴木耕一郎）



青年部

女性交流会開催！

青年部主催による独身農業者青年と管内女性との交流会が7月12日（金）に行われ、男性10名・女性8名・スタッフとして青年部役員と事務局合わせて5名の参加により帯広市『IN THE SUITE（インザスイート）』にて開催されました。

当日は司会進行のもと、守内部長の乾杯の挨拶にて開会し1対1による自己紹介タイムからスタートしました。今回はゲームではなく第一印象を相手に印象づけるカードを作り、お互いを意識したり、または気になる相手へのアピール手段として活用していただきました。最初に対面するまで皆さん緊張される面持ちでしたが、終始話も盛り上がり、有意義な時間を過ごしていただけたかと思います。

またこの度、初めて全道向けの雑誌にも広告させていただきましたが、残念ながら管外からの応募はありませんでした。参加者・主催ともに課題もありますが今後また素敵なかップルの誕生や交流の場を広げていただけるよう、より大きな企画・運営をしていただきたいと思います。

参加者の皆様、スタッフの皆様ともに大変お疲れ様でした！（記事・青年部副部長 山内拓也）

青年部

夏期研修

7月19日、青年部員30人と共に夏季研修会を行いました。

今年度は例年とは違い、池田町内の小原秀樹さんの自宅と圃場での研修となりました。研修内容としては、玉ねぎを作付けするにあたって必要な経費や機械、玉ねぎの品種などについても学びました。

小原さんが使用している機械も見せていただきましたが、中古の機械を修理して上手に使っていました。また、玉ねぎに使用する機械が中古で出回っていると仰っていたので、これから玉ねぎを始めてみようという人にとっても、とてもいい話が聞けました。

続いて圃場での研修でしたが、玉ねぎが多くのリン酸が必要なので連作での圃場の作成。玉ねぎが池田にむいている作物ということを勉強しました。また、小原さんは積極的に直播での玉ねぎの栽培にも取り組んでおり、玉ねぎを始めようという人たちの間口を広げようと頑張っていました。

研修後、帯広の「食彩酒房 晩」で懇親会が行われ、日頃会わない他地区の仲間と楽しい時間を過ごしました。

今回の研修のような町内での圃場の研修はこれからも農業にもためになることが多いので、とても有意義な研修となりました。（記事・青年部員 林 雅嵩）

玉ねぎ圃場で視察研修



おはようございます！



管 理 部

今年も「朝の挨拶運動」始めました

6月3日（月）より、本所西側玄関前で「朝の挨拶運動」を始めました。

「朝の挨拶運動」自体は、昨年から毎週月曜日の朝8時からの15分間、大きな声で挨拶をして、頭と体を目覚めさせる事や、職員同士のコミュニケーションを図ることを目的として実施しています。

以前は、管理部6名だけで行っていましたが、本年からは管理部1名と、本所事務所内の各部、金融部・畜産部・農産部・営農部から2名の3名1組で行っています。

残念ながら初日はあまり天候に恵まれず、肌寒い中での朝の挨拶となってしまいましたが、お互いに笑顔で会話を交わしながら、出勤する職員とは和やかなムードで行う事ができました。

これから、10月末まで毎週月曜日、元気に継続して行きます。 （記事・管理部管理課 斎藤しいな）

フレッシュ農業人を励ますつどい開催

本年度新たに就農されました2人を招いた『フレッシュ農業人を励ますつどい』が7月16日（火）に清見のまきばの家で開かれ、池田町及び2農協、関係機関の代表の方々が出席し、新規就農の門出を祝いました。

今年は、当JAでは川合2地区の石澤祐介さん（37歳）、昭栄地区の市川浩吉さん（25歳）の2名が新規就農致しました。

それぞれの方に記念品の贈呈が行われ、祝宴の中では各関係機関や各部の代表の方々から、自身の体験談を含めた新規就農者への激励のメッセージがあり、新規就農者の皆さんも諸先輩方からのアドバイスに真剣に聞き入っておりました。 （記事・営農部営農課長 長井 勉）



集合写真



決死の消防活動

管 理 部

Aコープで避難訓練

J Aでは、職員一人一人が防災意識向上と災害時の避難行動を身につけるため、火災を想定した避難訓練及び消火訓練、更に、救命救急講習会を毎年実施しております。

今回、Aコープ利別店では、7月18日（木）開店前の午前8時より、火災を想定した避難訓練を行いました。本年度は、来店されたお客様全員

を避難誘導するため、担当者別に店内の誘導範囲を設定して訓練を実施しました。

避難訓練終了後には、池田消防署より、例え訓練と言えども、常に真剣さと、火災報知機の発報音に負けない大きな指示命令の声を出すよう指導されました。また、事務所内に設置されている火災報知機の仕組みなども詳しく説明を受け、役立つ訓練となりました。

（記事・管理部長 大塚 節）



年金友の会

親睦研修旅行

年金友の会（会長：神谷充雄）は、7月10日から12日にかけ、会員36名の参加のもと登別方面への親睦研修旅行を開催いたしました。

10日午前9時に農協本所前をバス2台に分乗し元気に出発しました。千歳

市内で昼食とった後、勇払郡厚真町にある北海道電力苫東厚真火力発電所で研修を行いました。火力発電の燃料は石炭で、年間使用量は約450万トン、全て輸入炭で賄っており、うち6割をオーストラリアから輸入しているそうです。3基の発電ユニットがあり総出力は165万KWで、北海道の3割の電力を供給しているとの事でした。

2日目は登別伊達時代村と登別マリンパークニクス、登別熊牧場などを見学し、夕食時にはビンゴゲーム大会、カラオケ大会で大いに盛り上りました。3日目には壮瞥町の農園でサクランボ狩りを楽しみ、支笏湖などを経由しながら沢山のお土産とともに帰路につきました。

期間中、1日目の午前中こそ雨が降っていましたが、その後は好天に恵まれ、参加された方々の普段の行いの素晴らしさが証明されました。体調を崩される方もおらず、全員笑顔で我が家に戻ってきました。参加された皆様大変お疲れ様でした。（記事・営農部 岩井 誠也）

もぎたて部会

平成25年度 視察研修旅行

平成25年度のもぎたて部会（会長・以頭久美子）視察研修旅行が7月23日（火）に開催されました。本年は管外で新しい直売所が、

次々とオープンし話題となっている2施設を視察してまいりました。JAびえいが運営する「美瑛選果」、四季折々の野菜はもちろん、それを使って作られた加工品、お米や豆なども販売を行っています。選果市場、選果工房、レストランの3施設による直売所になります。

見学後、富良野市最大の農産物直売所「フラノマルシェ（市場）」を視察致しました。ファーマーズマーケット、スイーツカフェ、富良野物産センター、ティクアウトショッピングセンターからなります。本年はもぎたて部会、会員16名と多くの会員が

参加致しました。当日は道内でも富良野近辺が、一番気温が高く好天に恵まれ会員も暑い中、熱心に直売所を見て回りました。又、美瑛、富良野につきましてはラベンダーを始め花のシーズンで、いずれの施設につきましても観光客でいっぱいでした。会員の中には花卉の栽培を行っている方もおられ、車窓からのきれいな景色などでも会員間で大いに親睦が図られ盛り上がっておりました。

（記事・購買部長 藤山春雄）



JAびえい・選果市場の様子

管 理 部

ミニ職場視察を開催 ～小豆氷温ストレージは寒かった～



小豆氷温ストレージから出ると、メガネが真白に結露

今回の視察先は、生産資材課・小豆氷温ストレージ・農産センターの3か所で1時間程度の短時間でしたが、2回開催で8名の職員が参加。中には事業所を訪れるのは入組以来という職員もありました。

資材課では、肥料倉庫（300坪）などの他、資材課店舗の色々な資材に興味津々で、初めて見る資材もあり、何に使うかなど資材課職員から説明を受ける場面もありました。



生産資材課にて「これ何か知ってる？」

（自動ハイ積みロボット）など最新鋭の機械装置に驚き、特に、工場の広さ、何層にも亘る高さ、貯留 bin の深さ、様々な調整機械の多さなどを見て、穀類の細かなそして高度な調整技術を目の当たりにしました。

この視察に参加した職員が、各事業所での大変さや、施設など技術の高さなどを実感し、思いやりや誇りを胸に、それぞれの部署での活躍を期待致します。

(記事・管理部長 大塚 節)

7月13日（土）、20日（土）の2回にわたって、ミニ職場視察を実施しました。

このミニ職場視察は、入組後間もない職員、本所勤務経験のみの職員などを対象に、農協事業の理解を深め、異なる部署の大変さを知ることで、職員相互に思いやりの気持ちを持ち、何でも話し合える風通しの良い職場づくりを、更に、最新鋭の穀類貯蔵・調整施設、氷温ストレージなどJAが誇れる施設を見聞することで、自ら誇りの持てる職員となる契機になるよう実施致しました。



小豆氷温ストレージにて、貯冰庫との隔壁に触れ、氷温を体感

小豆氷温ストレージでは、庫内温度8℃前後、外気27℃との寒暖差は約20℃、ストレージ内では「寒い寒い」を連発。貯冰庫と貯蔵庫を仕切る隔壁に触れたり、氷温ストレージを出ると眼鏡が曇るなど、文字通り「氷温」を体感しました。

農産センターでは、平成22年度に取得したハイテク穀類貯留・調整施設を視察。

X線異物除去機、金属探知機、パレタイザー



農産センターにて、自動パレタイザー作動！



管 理 部

外部研修報告会

7月19日（金）農協本所大会議室にて外部研修報告会を行いました。今回の報告は「中堅職員研修」に参加致しました。施設課・佐藤職員と畜産課・米川職員からの報告となりました、1月8日～2月8日までが第1ステージ、2月12日～3月1日までが第2ステージという長期間の研修の中で学んだことが多く、特に課題研究の講義ではリーダーを担当することによって、チームの大切さを学ぶことができました。

J A 職員として必要な知識習得と意識改革について大変有意義な研修となり、今後の業務に役立てていきたいとのことでした。

(記事・管理部管理課 荻 悠哉)

夕市の会・加工サークルむぎ畑

いけだDEナイトに出店

第25回いけだD E ナイトが7月27日（土）に大通り会場で開催されました。当 J A からは女性部夕市の会・加工サークルむぎ畑が出店致しました。夕市の会では、トウモロコシやトマトなどの野菜や切り花が売られ、むぎ畑ではドーナツなどが販売されました。当日は、100人近いお客様が訪れ、新鮮な採れたて野菜や手作りの加工品を沢山買って頂きました。

参加頂いた会員の皆様、大変お疲れ様でした。



(記事・営農部営農課 遠藤由梨)

大学・短大・専門学校生大歓迎 JAグループ職員・社員養成学校

JA カレッジ

- 60名 ●1才年、全寮制 ●高校卒（見込）、21歳未満
- 大学、短大・専門学校卒（見込）、24歳未満
- 試験日：12月10日・11日・12日 ●願書受付：9月9日～11月11日

男 女 共 学

JA、JA関連会社へ就職

お問い合わせ
資料請求

一般財団法人

北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1
(JAカレッジ) ☎0120-918-417

JAカレッジ 検索

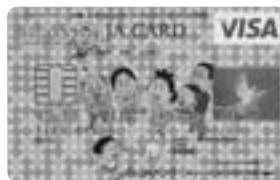


金融共済課より

J A カード【一体型】が より安全で便利に!!

J A バンクの I C キャッシュカードとクレジットカード機能が 1 枚になりました。

今まで以上に安全で便利な一体型カードはいかがですか？



① より安心に

偽造が困難な I C チップにより、安全性を高めています。

今ならサザエさん柄
カードも選べます！

② より便利に

全国の J A をはじめとして、コンビニ・提携銀行にて払戻がご利用いただけます。

セブンイレブンの A T M なら、ご利用時間も

平日 8:00～22:00、土日祝日 9:00～19:00 に拡大！

(平日 8:45～18:00、土曜日 9:00～14:00 は手数料無料！)

ますます便利になりました！

③ より便利＆お得に

初年度年会費無料（ゴールドカードは除く）

次の項目いずれかに該当すれば、次年度年会費も無料！（ゴールドカードは除く）

- (1) 年間12万円以上のカードショッピング利用
- (2) 電気料金の J A カード支払い
- (3) 携帯電話料金の J A カード支払い

J A カードの利用金額に応じてたまつたポイントを様々な商品に交換もできて、ますますお得！

もっと
お得に!!

高速道路を利用するなら、
E T C カードがおすすめ！

年会費
無料

高速道路の料金所をスムーズに、キャッシュレスでご利用できて、とっても便利！
通行区間・時間によって料金が割引されて、尚一層お得です。

ぜひこの機会に、J A 一体型カード・ E T C カードを申し込みませんか？

お申し込み・お問い合わせにつきましては、本所金融共済課・池田支所まで

給油課より



JA ホクレンSS

組合員の皆さまへ

真と誠を。
エネルギーでつなぐ。



配送灯油 受付中!



今ならキャッシュペーン実施中!!

2013年8月1日(木)~11月30日(土)

新規ご契約の方

どちらも
もらえる

お友達紹介の方

オリジナル
BOXティンショコ

60箱

年末ジャンボ宝くじ

さらに



1枚進呈

あなたの身近の方を
ご紹介ください!!

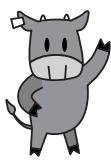
給油で当たる!!

第1弾

**ホクレン
ありがとう便
プレゼント**

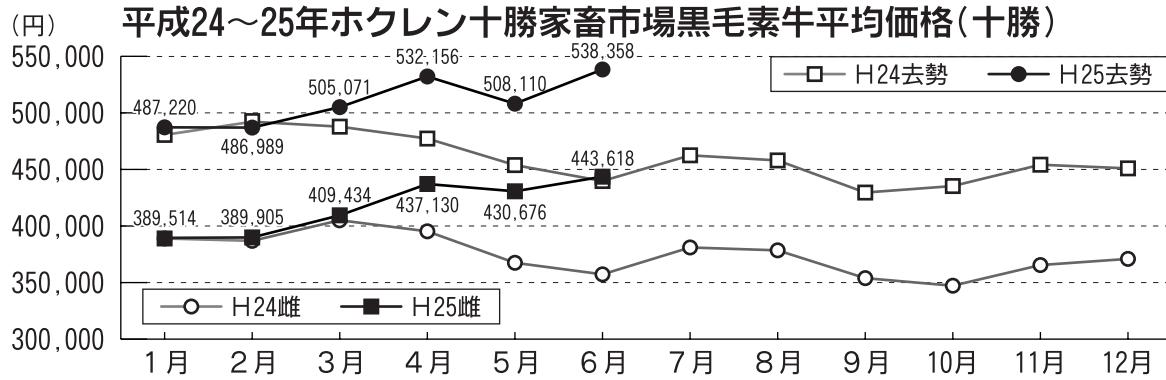
店頭給油(ガソリン・軽油)20㍑で1口。
抽選で合計3,000名様に
プレゼント!

**2013年7月20日(土) ▶ 9月1日(日)
20㍑/1口の応募し、抽選で当たる!**



畜産部通信

畜産部
畜産課



6月黒毛素牛出荷区分別成績

【金額(円)】

		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	十勝	和牛素牛	724	538,358
	池田	マニュアル参加牛	434	546,329
	池田	マニュアル認定牛	141	562,688
雌	十勝	和牛素牛	537	443,618
	池田	マニュアル参加牛	342	446,146
	池田	マニュアル認定牛	55	480,785
十勝	十勝	和牛素牛	537	443,618
	池田	マニュアル参加牛	342	446,146
	池田	マニュアル認定牛	55	480,785
池田	十勝	和牛素牛	47	453,041
	十勝	マニュアル参加牛	38	479,269
	十勝	マニュアル認定牛	11	502,941

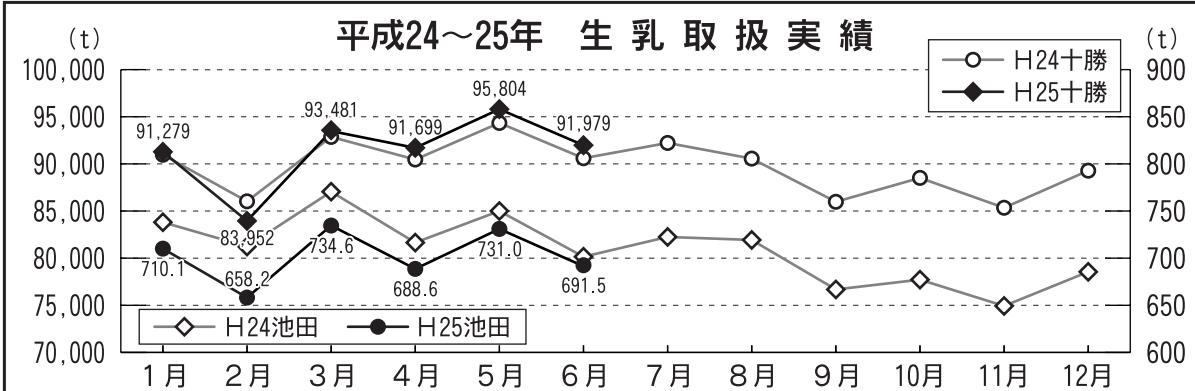
6月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
8日	黒毛去勢	A-5	1,928
		A-4	1,842
		A-3	1,700
8日	黒毛メス	A-5	2,000
		A-4	1,875
		A-3	1,674
F1去勢	F1去勢	B-3	1,179
		B-2	1,012
		B-3	1,143
F1メス	F1メス	B-2	1,028



平成24～25年 生乳取扱実績



6月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
3日	乳牛育成	469	264,860
11日	乳牛初妊	464	508,139
	乳牛経産	91	286,604

6月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	70,632
F1オス初生	177,572
F1メス初生	124,733
廃用牛	132,178

各部署職員紹介



官
管
理
部
課

メンバーの変更はありませんでした。明るい笑顔で、正確、丁寧をモットーに業務にあたって参りますので、宜しくお願ひいたします。

荻 悠哉 職員

入組して早2年。ほとんど事務所内での仕事のため、もともと色白の顔も白くなるばかり。体調悪いの?と聞かれることもありますが、そんなことはありません常に絶好調です! (笑)

業務はまだ覚えることがたくさんあり課題だらけですが、これからも頑張っていきますので、よろしくお願いします。

(後列左から1番目)

穴澤美都恵 職員

只今ゴルフにはまっている穴澤です。ゴルフ歴10年弱、減量も兼ねて今年は燃えていますが、気合が空回り、上達しないばかりか痩せません (泣)。

今年で管理課担当3年目になります。組合員さんと接する機会の少ない部署ですが、これからも元気に頑張ってまいります!

(後列左から2番目)

斎藤しいな 職員

出納担当の斎藤です。暖かくなり愛犬の散歩に行くようになりました。体力がなさ過ぎて逆に引っ張られていますが…。このままお散歩を続けて運動不足を解消していきたいと思います!!

事務所では窓口の後に座っています。よろしくお願いします。

(後列左から3番目)

野尻和美 職員

今年で8年目に入りました。毎日あの広い事務所の中を掃除するのは大変ですが(汗だく)。

いろんなお客様に声をかけてもらったり、いろんな人と触れ合うのが楽しいです。

これからも一生懸命頑張りますので、宜しくお願いします。

(後列左から4番目)

遠藤泰志 課長

最近は歳相応にお腹が出てきて、運動不足を感じています。私、管理課に来て長くなりましたが、まだまだ勉強の毎日です。今後も初心を忘れずに頑張りますので、宜しくお願いします。

(前列左から1番目)

大塚 節 部長

管理部へ移動となり、3年目を迎えますが、管理部の仕事の幅の広さに、毎日、戦慄しています。

以前は視力だけが自慢だったので、最近はパソコンでの仕事が多く、どんどん老眼が進み、今では老眼鏡は手放せなくなりました。

(前列左から2番目)

石川 豊貴 室長

平成23年5月から内部監査を担当しており、金融窓口の後にいます。

早いもので来年の4月末に定年退職を迎えます。これからもよろしくお願いいたします。

(前列左から3番目)

次号は金融部金融共済課を紹介します!!

理事会の動き

第5回 <平成25年7月26日>

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 6月末仮決算について
- (4) 共計品の精算について
- (5) 平成25年度農産物作付面積について
- (6) 農産物の生育状況について
- (7) 平成25年度目標管理制度の各部目標及び中間面接結果について

★ 議案 ★

- (1) 余裕金運用規程の一部改正について
- (2) 経理規程、時価算定要領、有価証券等の保有目的区分要領の一部改正について
- (3) 自治監査回答書について
- (4) 理事に対する資金の貸付について
- (5) 固定資産の処分について
- (6) 平成25年度農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業の実施及び入札結果について

★ 協議案 ★

- (1) お盆休業について
- (2) 地区懇談会までの日程について

今月の1枚



牧草ロールで遊ぶ子ども達

今月の1枚は、7月7日に開催された十勝ワイン50周年記念感謝パーティーの際にJA十勝池田町青年部から提供した牧草ロールで遊ぶ子ども達の一枚です。

当日はこのほかに牧草のブロックを椅子代わりに使用し、ステージのイベントを楽しそうに観ていたりと、暑さに負けないほど元気な子ども達の様子が覗えました。

7月21日は参議院選挙でした。私も今回の選挙から有権者となり、改めて責任のある立場になつたと感じました。さて、いよいよ小麦の刈り取り時期です！私が小・中学生の頃、夏休みは父親がコンバインのオペレーターで家にいないので、どこにも遊びに行けず、唯一お盆に母方の祖父母の家に行けるのが楽しみでした。しかし、その楽しみも麦稈まで終わつてなければ行けない事もあり：毎年、早く終わらないかな？と思っていた事を思い出します。この広報が届くころには、事故もなく刈り取り作業が終わっていると良いですね。（遠藤）

編
集
後
記